

## 令和5年度地域発元気づくり支援金【大北地域】選定事業一覧表

(令和5年4月28日現在)

(単位:千円)

整理番号	団体名	事業名	事業区分	重点テーマ	事業内容 主な用途 ①:ソフト事業 ②:ハード事業 ( )は事業費	総事業費		支援金 内定額
							うち 支援金 要望額	
1	大町市	大町市内観光周遊促進事業	6-(ア) 特色ある観光地づくり	④持続可能な観光地づくりの推進	歴史的資源を活用したライトアップイベントを開催し、夜間の市内観光の拡充を図るとともに、令和5年夏に増便される「あずさ」乗客のために、信濃大町駅-木崎湖間の無料送迎バスを運行し、市内観光の周遊化を促進する。 ①ライトレンタル・設営(1,999千円)、送迎バス運行(1,271千円)、警備代(342千円)	3,986	3,188	2,334
2	大町市	出張安曇野アートライン展	6-(ア) 特色ある観光地づくり	④持続可能な観光地づくりの推進	安曇野アートライン協議会加盟館の作品を一堂に集める「出張美術館」を開催することで、地域住民の芸術・文化への愛着を深めるとともに、観光客の増加を目指す。また、令和6年に開催予定の国際芸術祭との連携を高め、双方の誘客強化につなげる。 ①作品運搬(304千円)、広告宣伝費等(150千円) ②市内アートライン看板修繕3基(2,760千円)	3,338	2,302	1,069
3	大町市SDGs学習旅行誘致協議会	大町市SDGs学習旅行誘致協議会事業	6-(ア) 特色ある観光地づくり	①女性・若者に選ばれる県づくり	近年の学習旅行は探求学習やSDGsに関連したプログラムに変遷してきており、大町市においても、水やエネルギー等の観光資源を活用した探求学習プログラムを作成した。プログラムのさらなる磨き上げを地域住民と共に取り組む。 ①ガイドブック作成(2,464千円)、モニターツアー(1,771千円)、市民見学会(548千円)	6,101	4,010	2,039
4	はなみフラワーズ	鹿島川左岸堤防遊歩道整備事業	5 環境保全、景観形成に関する事業	④持続可能な観光地づくりの推進	鹿島川左岸堤防は北アルプスの眺めが良く、観光客等が鹿島川の清流と北アルプスの山並みを撮影しており、観光資源として活用が期待できるため、昨年度に引き続き、遊歩道を整備する。 ②遊歩道整備、ベンチ等材料代等(4,320千円)	4,320	3,240	1,592
5	一般社団法人大町市観光協会	シェアサイクルによる北アルプス広域観光推進事業	6-(ア) 特色ある観光地づくり	②2050ゼロカーボンに向けた取組の推進	利用者の移動履歴を基に、需要のある目的地を巡るコース案内をデジタルで制作するとともに、目的地とされることが多かった青木湖に新たにサイクルステーションを整備する。また、自転車観光を目的とした誘客を図るため、SNSを活用し動画配信を行う。 ①動画制作・配信(858千円) サイクルイベント(820千円)、新聞広告(264千円) コース案内(528千円)	3,261	2,608	1,882
6	一般社団法人地域づくり美麻	地域六事産業化推進事業	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業	①女性・若者に選ばれる県づくり	少子化や人口減少等により、美麻地域の担い手が減少している中、地域住民の主体的な行動により、6つの地域課題(若者交流人口獲得・定着、交通弱者支援等)の解決や集落機能の維持向上を目指す。 ①古民家リビルディング解体撤去工事(2,000千円) 移動支援アプリ開発等(330千円)	3,994	3,194	1,864
7	NPO地域づくり工房	北アルプス山麓メタバースによる観光資源開発プロジェクト	6-(ア) 特色ある観光地づくり	④持続可能な観光地づくりの推進	デジタル田園都市国家構想の下、地方のDX推進が進められている中、信濃大町駅前本通り商店街のデジタルツイン化(現実空間と双子の空間をデジタル内に構築)するとともに、メタバース(仮想空間)において交流やビジネスを創出できる人材を育成する。 ①デジタルツイン構築(1,245千円)、人材育成(300千円)	2,120	1,236	671
8	ぼくらの市民活動プロジェクト実行委員会	ぼくらの市民活動プロジェクト	1 地域協働の推進に関する事業		大町市において登録されている市民活動団体を対象に各種セミナーの開催やマルシェの場を提供することにより、団体のPRや団体同士のつながりを創出し、活動の広がりや事業の継続につなげる。 ①マルシェ開催(1,037千円)、セミナー開催(365千円)	1,629	1,202	710
9	一般社団法人青空市場長野県支部	北アルプス地域の魅力度及びブランド力アップと、移住、定住、関係人口増による地域振興	1 地域協働の推進に関する事業	③効率的な水田農業の推進と高収益作物の導入や地域特産物のブランド化の推進	北アルプス地域の知名度、ブランド力の向上を図るため、首都圏で開催しているマルシェに出店し、農産物等の販売やPRを行う。併せて、農業体験観光ツアーや移住定住交流会を開催することにより、関係人口を増やし、移住・定住につなげる。 ①交流会開催(810千円)、ツアー開催(740千円)、マルシェ開催(330千円)	1,880	1,504	1,088

(単位:千円)

整理番号	団体名	事業名	事業区分	重点テーマ	事業内容 主な用途 ①:ソフト事業 ②:ハード事業 ( )は事業費	総事業費		支援金 内定額
							うち 支援金 要望額	
10	木崎湖地域創生協議会	木崎湖創生事業	6-(ア) 特色ある観光地づくり	④持続可能な観光地づくりの推進	かつて県内外から湖水浴に訪れる観光客で賑わった木崎湖の観光地としての魅力をもう一度高めるため、湖畔整備を実施する。併せて、湖畔においてテントサウナイベントを実施するとともに、団体構成員の先進地視察を実施し、人材育成に取り組む。 ①砂浜造成(2,035千円)、テントサウナ(1,103千円)、先進地視察(670千円)、HP作成(535千円)、橋の新設(297千円)	4,759	3,806	723
11	大系線利用促進輸送強化期成同盟会	大系線利用促進及び沿線地域活性化事業(大系線モバイルスタンプラリー)	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業	④持続可能な観光地づくりの推進	人口減少や長期化するコロナ禍等の影響により、乗車率が低迷している大系線を持続可能な路線とするため、主要駅や観光スポットを巡るデジタルスタンプラリーを実施し、利用促進及び活性化を図る。 ①システム利用料(1,529千円)、広報費(1,204千円) 景品代(400千円)	3,133	2,505	2,505
12	北アルプス国際芸術祭実行委員会	「自らの芸術祭」に向けた市民参加と協働促進プロジェクト	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業	⑤移住・定住の促進と地域を支える人材の確保	著名人やアーティストなどをゲストに地域課題の解決等をテーマにしたセミナーを開催することにより、次回芸術祭に向けて、市民等と課題を共有しながら、地域の魅力の再発見や郷土愛、市民意識の醸成を図る。 ①出演者謝金、旅費(497千円)、広告印刷(314千円)	825	644	518
13	大町市農産物等輸出協議会	大町市農産物等輸出促進事業	6-(イ) 農業の振興と農山村づくり	③効率的な水田農業の推進と高収益作物の導入や地域特産物のブランド化の推進	将来の地域の農業振興を見据え海外へ販路を広げるため、香港でのPRキャンペーン、台湾でのプロモーション、現地の事業者と生産者との意見交換会等を実施する。 ①香港PR(3,000千円)、生産者海外渡航(1,250千円) 台湾プロモーション(972千円)	5,457	4,365	1,965
14	信濃おおまちみずのわプロジェクト	「水」を起点とした地域ブランド振興事業	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業		大町市の魅力あふれる地域資源を統合的につなげたブランドイメージの発信を行うため、「水」に着目し、水の歴史のデジタルアーカイブ化、新たな特産品開発等に取り組み、市民への啓発普及、地域ブランド確立を目指す。 ①特産品開発(4,330千円)、デジタルアーカイブ化(2,501千円) コーヒーフェスティバル開催(1,038千円)	7,868	5,900	2,950
15	花とハーブの里ガーデンハックルベリー生産者の会	栄養素に優れたガーデンハックルベリーを通して地域の活性化のための特産品づくり事業	6-(イ) 農業の振興と農山村づくり	③効率的な水田農業の推進と高収益作物の導入や地域特産物のブランド化の推進	アントシアニンが多く含まれ、機能性の高い「ガーデンハックルベリー」を新たな特産品として確立するために、生産拡大、商品開発、販路拡大を行い、生産者所得の確保、さらには池田町の地域振興につなげる。 ①先進地視察バス借上(107千円)、栽培技術研修会(90千円) ②冷凍庫の購入(703千円)	993	758	758
16	グラウカ	池田町の花とハーブの里づくり実践事業	1 地域協働の推進に関する事業	③効率的な水田農業の推進と高収益作物の導入や地域特産物のブランド化の推進	池田町の宣言している「花とハーブのまち」のブランド力を再構築するため、花とハーブの栽培講習会やマルシェを実施するとともに、生産性向上のための施設整備を行い、地域の景観向上、元気づくりに取り組む。 ①作業台等備品(503千円)、講習会、視察(209千円) ②ポータブル電源(158千円)	1,115	882	882
17	実家の茶の間	健康的な食と憩いを提供し世代間交流ができる安全で安心して集える居場所づくり事業	4 安全・安心な地域づくりに関する事業		新小学1年生等を対象に夏休み期間の学習支援や食事づくりイベントを実施するとともに、子どもカフェの感染症対策や衛生環境向上のため、手洗い設備の自動水洗化工事を実施する。 ①夏休みイベント(41千円) ②手洗い自動水洗化工事(518千円)	558	374	374
18	一般社団法人あつぷるぼういず	マーケットニーズに応える松川村産果樹・米・野菜生産とブランド化 ～新型コロナウイルス感染症拡大の影響や経営環境の変化を勝ち抜く生産者の育成と果樹を中心とした強固な産地作り～	6-(イ) 農業の振興と農山村づくり	③効率的な水田農業の推進と高収益作物の導入や地域特産物のブランド化の推進	県外で開催される物販イベントにおいて、生産者が自らリンゴを販売する中で、消費者のニーズを把握し、栽培に活かすとともに、水田等の畔の維持・管理体制を充実させることにより、農山村の景観保全に努める。 ①イベント出店、広告費(740千円) ②畔管理草刈機(550千円)、イベントテント(309千円)	1,651	1,276	1,276
19	白馬村	白馬村に存在する氷河の観光資源化に向けた事業	6-(ア) 特色ある観光地づくり	④持続可能な観光地づくりの推進	2019年に確認された唐松沢雪渓を含めた氷河の観光活用に向けた検討やブランドイメージの確立、潜在氷河の可能性調査と地域資源としての教育的活用を行う。 ①杓子沢等氷河調査(2,860千円) 氷河展望登山ツアールート検討(1,320千円) 調査報告会(220千円)	4,400	3,520	2,640

(単位:千円)

整理番号	団体名	事業名	事業区分	重点テーマ	事業内容 主な用途 ①:ソフト事業 ②:ハード事業 ( )は事業費	総事業費		支援金 内定額
							うち 支援金 要望額	
20	白馬村	震災アーカイブを活用した自立的な学びと語り継ぎの仕組みづくり事業	4 安全・安心な地域づくりに関する事業	⑥地域防災力の向上	次なる災害に備え、住民の防災意識の向上と、震災の記憶と記録を後世に受け継ぐための事業を実施する。 ①コンテンツ作成委託(610千円)、研修旅費(574千円) 動画制作(440千円)、展示物制作等(380千円) ②震災アーカイブ看板設置(220千円)	2,692	2,123	1,284
21	一般社団法人 HAKUBAVALLEY TOURISM	地域一体となった観光マーケティング活動及び国際山岳リゾートとしての観光誘客インフラの整備	6-(ア) 特色ある観光地づくり	④持続可能な観光地づくりの推進	白馬バレーにおけるインバウンドのグリーンシーズンの誘客を推進することを主な目的に、SDGs関連イベントや朝市等の食に関するイベント、フォトコンテストを開催するとともに、エリア内の人流調査を実施し、プロモーション戦略を構築する。 ①SDGsイベント、HP整備(2,910千円)、 人流調査(1,980千円)、フォトコンテスト(1,300千円)、 食関連イベント(1,200千円)	7,390	5,912	3,584
22	白馬村宿泊イノベーションチーム	持続可能な宿泊施設づくりへの地域一体事業	6-(ア) 特色ある観光地づくり	④持続可能な観光地づくりの推進	令和2~4年度支援金で白馬村が実施した「宿泊産業イノベーション研修実践事業」に参画したメンバーが中心となり、環境・経営の両面から白馬の宿泊業の持続可能性な方策を具現化する。 ①商品開発、勉強会等開催委託費(4,000千円)	4,000	3,200	730
23	白馬ラン&サイクルスタンプラリー実行委員会	白馬ラン&サイクルスタンプラリー	6-(ア) 特色ある観光地づくり	②2050ゼロカーボンに向けた取組の推進	サイクルツーリズムの確立に向けて、村内全域を使った自転車とランニングによる、「だれでも、いつでも、どこからでも」参加できるデジタルスタンプラリーイベントの実施。 ①イベント開催費用(1,170千円)	1,170	929	832
24	地域と暮らしのゼロカーボン勉強会事務局	地域と暮らしのゼロカーボン勉強会	5 環境保全、景観形成に関する事業	②2050ゼロカーボンに向けた取組の推進	ゼロカーボン達成に向けた勉強会やワークショップを開催することにより、課題を共に考え、解決に向けた活動を後押しするとともに、シンポジウムを開催し、活動をさらに活性化させる。 ①シンポジウム開催(472千円)、勉強会(412千円) HP制作(297千円)	1,170	935	862
25	白馬お宿倶楽部	白馬の生業「継続・継承」プロジェクト 第2弾「山城の村 白馬」を里山観光の目玉に!	1 地域協働の推進に関する事業	④持続可能な観光地づくりの推進	白馬村山城地区にかつて多くあった山城に着目し、講座やツアーの開催、また、MAPやイラストを制作するなど山城をグリーンシーズンの新たな観光コンテンツとなることを目指す。 ①講座、動画作成(300千円)、 MAP、イラスト制作(299千円)	599	478	353
26	捨てないで資源活かして村づくり	地産地消、地元の野菜・さつまいもで白馬の特産物開発と普及で循環型観光地づくり	6-(イ) 農業の振興と農山村づくり	③効率的な水田農業の推進と高収益作物の導入や地域特産物のブランド化の推進	白馬村内の若手農業者と協力し、サツマイモの作付けを行い、収穫は食育の観点から地元の子供たちを交えて行う。さらに、収穫したサツマイモを活用し、スムージー等の新たな特産品開発に取り組む。 ①コンポスト事業(398千円)、 芋掘りイベント広報費(107千円) ②スムージーブレンダー(567千円)	1,153	892	818
27	小谷村大系線振興会議	大系線利用促進事業	6-(ア) 特色ある観光地づくり	④持続可能な観光地づくりの推進	大系線の利用を促進するため、列車内へのガチャガチャ設置、支障木伐採するなど、大系線を移動の手段だけでなく、乗車する動機付けを行う。 ①支障木伐採(4,579千円)、 ガチャガチャ設置(1,493千円)	6,072	4,856	4,750
28	THEDAY.HAKUBA VALLEY	ソフト面での白馬バレー観光回遊創出事業	6-(ア) 特色ある観光地づくり	④持続可能な観光地づくりの推進	白馬村内に地域住民の情報が記載されたカードや特典チケットの入ったガチャガチャの設置、オープンチャットを展開することにより、利用者と地域住民の交流を創出し、関係人口の増加を図る。 ①村ガチャ(1,616千円)、オープンチャット(142千円)	1,758	1,232	1,232
29	伊折農業生産組合	小谷村伊折地区の新たな地域特産物のブランド化推進事業	6-(イ) 農業の振興と農山村づくり	③効率的な水田農業の推進と高収益作物の導入や地域特産物のブランド化の推進	高齢化する農山村の維持と魅力づくりのため、地域住民が協働し、収益性の高いハーブの栽培を中心に行う。また、ワークショップを開催することにより、地域の取組を発信し新たな小谷村での農業モデルを確立する。 ①加工品試作(397千円)、ワークショップ(232千円) 無煙炭化器(152千円)、苗等の栽培資材(98千円)	977	781	722

(単位:千円)

整理 番号	団 体 名	事 業 名	事 業 区 分	重 点 テ ー マ	事 業 内 容 主な用途 ①:ソフト事業 ②:ハード事業 ( )は事業費	総事業費		支 援 金 内 定 額		
							う ち 支 援 金 要 望 額			
30	uni	野草・ハーブを活用した 雇用の創出と2拠点居 住のモデルケース創出 事業	6-(エ) 商業 の振興	①女性・若者に 選ばれる県づくり	小谷村の野草や薬草を活用し、新たな商品開発及び販路拡大することにより、地域女性の雇用の場創出や移住者の増加を図る。 ①商品開発、販促資材等(584千円) ②パソコン購入(295千円)	879	687	432		
31	「北アルプス山麓 育ちin首都圏」実 行委員会	北アルプス山麓育ち 観光誘客事業	6-(ア) 特色あ る観光地づくり	④持続可能な観 光地づくりの推 進	北アルプス地域へのインバウンドを含めた観光誘客を促進するため、台湾において体験型旅行等のプロモーション活動を実施するほか、北アルプス地域でしか味わえない「食」を活用して観光振興を図るため、「スイーツ」をターゲットに国内の需要喚起を図る。 ①海外・大阪プロモーション費用(2,305千円) スイーツプロジェクト活動費用(1,095千円)	3,400	2,696	2,661		
32	北アルプス山麓農 畜産物ブランド運 営委員会	北アルプス山麓ブランド 活性化推進事業	6-(イ) 農業の 振興と農山村づ くり	③効率的な水田 農業の推進と高 収益作物の導入 や地域特産物の ブランド化の推進	北アルプス山麓ブランド品の海外展開や認知度の向上を図るため、台湾における物産展の開催やPR活動等を実施するとともに、米の消費拡大に向けた取組を実施する。 ①台湾物産展開催(542千円)、 おむすびプロジェクト(542千円)	1,472	1,177	1,154		
北アルプス地域振興局 選定事業 計						32	事業	94,120	72,412	47,254
北アルプス地域振興局 要望事業 計						37	事業	110,343	84,769	—